

医療×交通



事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】
民間救急、介護タクシー等配車業務デジタル化共創プラットフォーム
- 【実施主体】医療社団法人 洛和会 (医療・介護)
- 【共創パートナー】株式会社トランスポート(交通)
国立大学法人京都大学 (教育)
BonBon株式会社 (システム構築)

事業実施区域

京都・滋賀エリアを中心に実施



※出典：地理院地図 (電子国土WEB)

地域課題

- ・高齢者・要介護者の増加の一方、運輸業界における乗務員不足等、医療・介護部門における患者等搬送資源における人材不足が予想される。
- ・現在の配車業務は、電話によるアナログな作業となっており、関連医療機関での手続きが負担となっている。

実証事業の内容

- ・関係事業者間で協議を進め、現行の手作業による配車管理手続きのデジタル化を図る。
- ・デジタル化された配車管理システムの運用について、関係医療機関等との間で実証作業を行う。
- ・実証作業により確認できた課題等を検証し、システムのオープン化に向けた改良及び啓発活動を行う。

今後の展開

本事業を行う事により、今後想定される高齢化や要介護者の増加に対応し得る適切な搬送車両の配車管理システムを構築し、医療機関・介護施設等の配車依頼に関するストレスを軽減すると共に患者等利用者においても、安心安全な搬送サービスの速やかな享受が可能となるシステムへの改善を継続する。

事業体制

事業の全体像・共創の仕組み

